

社協通信

皆実学区社会福祉協議会



第46号 令和3年11月29日 発行 皆実学区社会福祉協議会

<http://shakyo-hirosima.jp/minami/> 発行責任者 市川 宏

会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会 検索か上のQRコード

これは困った

一体どうしたらよいか・・・町内会の悩み・・・

空き家対策

最近、全国的に新築や解体の工事用囲いシートが目立つようになりました。都市部においても高齢者の死亡と共に、後継者が居ないで空き家が多くなりました。皆実学区においても、住民の死後持ち主不明で、倒壊寸前の家



屋が存在し、近隣の住民からその関係の苦情と対策の相談が学区社協にも入ってきます。児童の通学路の途中に存在する物件や門扉も



なく、直接人間や犬猫、ネズミ等自由に入ることができる状態で、隣家に接する倒壊危険の可能性もあります。相談をうけて、いろいろな機関に問い合わせをしてみました。所有者（不明）の私有物につき対応が難しく、公的機関でも勝手に通行止めなどは出来ないようです。個人情報との関係で、所有者の詮索も難しいようです。結論として現状では、近隣で危険の無いよう注意をするしかないようです。

ごみの不法投棄

町内のごみについては、犬・猫・カラス等の被害対策については最近うまく対応されてきているようです。

しかし、一部の住民が仕分け不十分、指定日無視、指定場所無視などでゴミ収集車が収納できない状態のものが出て来ております。広島市外からの転入者世帯の認識不足か、横着かは分かりませんが、近所迷惑の一つには違いありません。その置き場所に注意の張り紙をしておりますが無視状態です。



町内会では、防犯カメラなどの設置の話も出ていますが、町内の信用上気持ちの良い対策とも思えません。町内の住民になられたらその町内会に加入されて、町内会の規律を共有して頂きたいと思えます。

お互いに町内会住民の幸せと近隣の絆の構築のため、信頼を前提とした「仲良く、楽しく、豊かな、安心、安全」の町づくりをお願いいたします。

学区の子供は学区の住民で

育てましょう

～ ～ ～ 将来 ふるさとへ帰ってくる子達を ～ ～ ～

皆実小学校通学路の安全点検を実施

10月22日(金)13:30から皆実小学校長、広島市教育委員会、南区役所、南警察署、地域関係者(PTA・学区社協・主任児童委員など)で、石田校長先生の日ごろの心配な箇所を重点的に安全点検(特に、交通安全の面)しました。標識やカーブミラー、路



上の横断歩道や交通指示の不鮮明な表示や消えた部分などを点検しました。路上に標識の塗り替えの必要な部分が多くあり、市教委と区役所から警察へ申し出てお願いしたり信号機の時間間隔、ミラーや標識の設置増など新に必要なものもあれば合わせてお

願いすることにしました。約1時間くらい見て回りました。

「皆実小学校見守りボランティア隊」定期下校声掛けと巡回パトロール



11月11日(木)民児協主催の他地区や地域、皆実派出所の応援で、皆実学区全域の巡



回パトロールが実施されました。最後に、警察署の指導と反省など情報交換をしました。また、青少協と民児協中心の「見守りボランティア隊」は、各月安全の日22日を中心に「下校声掛け」と通学路「巡回パトロール」を実施しております。

<お知らせ> 各表彰おめでとうございます

- ・学区社協副会長沖野隆章様が社会福祉功労として広島市長表彰、皆実町一丁目町内会長下井良昭様、皆実町一丁目東部町内会長木原和子様、皆実町二・三丁目町内会長兼榘忠義様、子ども育成会長山崎信治様、学区社協会長市川宏様が広島市社会福祉協議会会長賞の表彰を11月26日社会福祉功労者として受けられました。

「お困り事相談」：皆実学区社会福祉協議会

日常のお困り事がありましたら、何でもご相談を致します。一人で悩まず、相談にお越しください。雑談や社会問題、子育て等。必要な時は、専門機関の紹介も致します。

毎週木曜日(14:00～17:00)

場所 皆実町1丁目13-2 皆実婦人会館(2階 学区社協拠点 担当 市川)